

第3学年（第4学年）道徳科学習指導案（略案）

はごろも小学校オリジナル

1 主題名 「地域に目を向ける」C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度  
我が国の郷土や伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつこと。

2 教材名 『伊佐さんの思い—ターンム農家・伊佐實雄』（自作）

3 本時のねらい

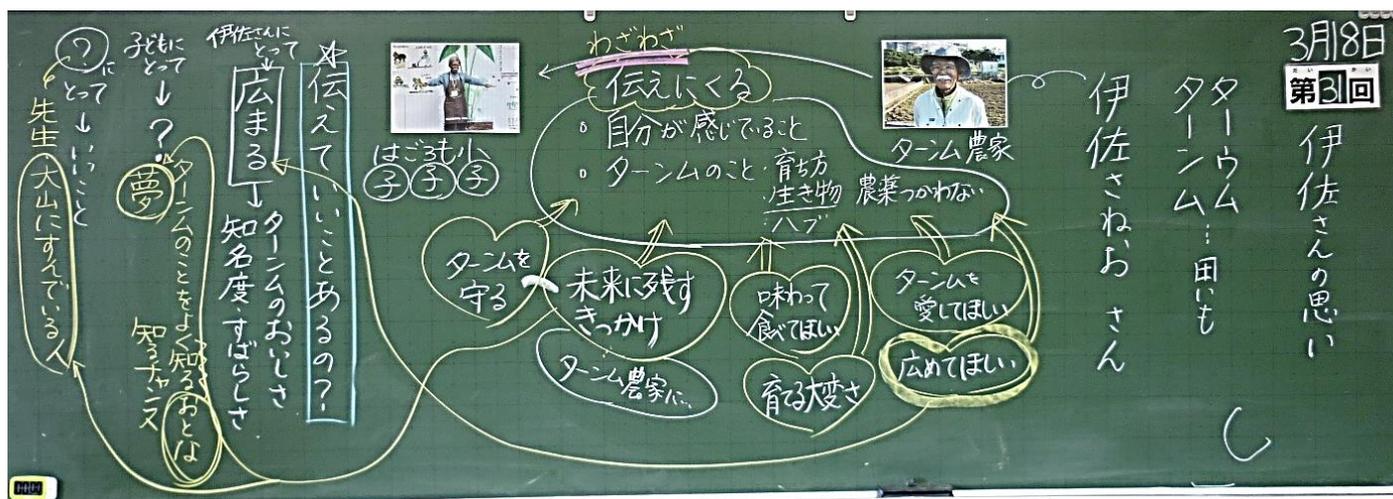
- ・ターンムのことを子どもたちに伝える伊佐さんの思いに気づき、郷土に目を向け、大切にしようとする心情を育てる。

4 本時の展開

学習活動	○発問 ●補助発問・予想される児童の反応	・留意点
<p>1 伊佐さん・ターンムに興味を持つ</p> <p>伊佐さんとまだ出会っていない前提。 伊佐さんとの出会い後でも、導入の仕方を変えて実施できる</p> <p>2 教材の読み聞かせ 3 どのような思いでお話をしに来るかについて考える</p> <p style="text-align: right;">書く</p> <p>4 子どもたちに伝えることに、どんな意味があるかを考える</p> <p>5 ふりかえり</p> <p style="text-align: right;">書く</p>	<p>○3ヒントクイズです。ヒントから連想できる作物は何でしょうか？ 【伊佐さんの写真、田楽、田んぼの様子】 ・お米！ ・田いもだ！ 「今日は、このターンムを作っている伊佐さんのお話です」 「伊佐さんは学校に何をしに来るのか、あとで質問するよ。考えながら聞いてね。」</p> <p>○伊佐さんの職業は何ですか？伊佐さんは、学校に何をしに来るのですか？ ・ターンム農家 ・ターンムのことを伝えにくる。 ・ターンムに住む生きもの ・育て方について</p> <p>○農家の仕事をしながら、わざわざ学校に来なくてもいいのでは？どのような思いで子どもたちにターンムのことを伝えに来るのかな？ ・ターンムのこと（魅力）を知ってほしい。 ・広めてほしい。 ・味わってほしい。 ・未来に残してほしい。 ・守ってほしい。</p> <p>○ターンムのことを伝えてどんないいことがあるのでしょうか？ 【伊佐さんにとって】広まる 残す 守る 【子どもにとって】知る 未来につながる おいしくいただく</p> <p>○今日の学習で考えたことをまとめましょう。 ・伊佐さんはこの大山地区の魅力を次の世代に残すために伝えていると思う。もしも、伊佐さんが伝えにきてくれなかったら、大山の魅力がなくなっていくと思う。（実際のふりかえり）</p>	<p>・スライドで写真を示しながら、興味を持たせる。</p> <p>・内容の確認をする。 ・ターンムで生計を立てていることをおさえる。</p> <p>・ボランティアで来ていることを強調する。</p> <p>・伊佐さんの思いがたくさんあることを視覚化した板書の工夫</p> <p>・伊佐さんにとってのメリット、子どもにとってのメリットに気づかせたい。また、教師や大山の人等、他にもメリットがある人がいるかも想像させたい。</p>

5 本時の授業評価

- ・伊佐さんがどのような思いで、子どもたちにターンムのことを伝えようとしているかに気づき、自分の住む地域に関心をもつことができたか。



## 伊佐さんは、どのような思いで子どもたちにターンムのことを伝えているのでしょうか？

- 伊佐さんの話を聞いて、たいものことを考えて食べられて、いつもよりおいしく食べれると思う。「ターンムを守る。未来に残すきっかけになる」の意見になっとく。
- みんなの中にはあまりターンムのことがないから、伊佐さんはみんなの中にあってほしいと思っている。
- 伊佐さんはこの大山地区のみりよくを次の世代に残すために伝えている。もしも、伊佐さんが伝えにこなかったら、大山のみりよくがなくなっていくと思う。
- 伊佐さんの思いが、みんなを通して伝わった。
- 伊佐さんは、ターンムのことを広めようとがんばっている。大人になって、またその子どもに伝えるからいいことはある。
- 子どもたちのために、ターンムのことについて教えてくれてありがとうございました。わたしたちは、ターンムのすばらしさを守っていきたいです。
- わざわざ時間をかけて伝とうを教えてくださいかんしゃしたいです。これからも、みんなにもっと伝えてほしいです。